

伊豆急行 100系

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- この商品の対象年齢は15歳以上です。鋭い部品がありますので、安全上15才未満には渡しません。>
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- マグネットカプラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気場機能異常が起こる場合があります。

く組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の汚物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

【お買い上げのお客様へ】不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

バンダイお客様相談センター

(東日本) 柏市豊四季2-41-22 ☎277-8511
(西日本) 大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072
☎06-6375-5050

- 電話受付時間 月～金曜日(祝日を除く)10時～16時
- 電話番号はよく確かめてお間違いないようご注意ください。

Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

■動力ユニットの取り付け (Nゲージの線路上を走行させることができます。)

●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車両用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

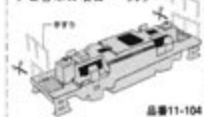
品番11-105	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-106	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-107	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

品番11-104 テビ客車用動力ユニット

●KATO製「テビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを取り取ってからシャーシと交換・装着します。



テビ客車の場合



品番11-104

●トレーラー車への台車取付

●動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099	通勤電車①: コイルバネ台車タイプ
品番11-098	急行電車①: 空気バネ台車タイプ
品番11-097	通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ

●床板に直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。

●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

●11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー(プラ小片)が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。



通勤電車①: コイルバネ台車タイプ DT339タイプ 103系など



急行電車①: 空気バネ台車タイプ DT329タイプ 105系、485系など



通勤電車②: ボルスタレス台車タイプ DT61タイプ E231系など

■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401	PS14: 直流パンタグラフ
品番11-403	PS22: 直流下向き変形パンタグラフ
品番11-404, 11-420	PS16: 直流パンタグラフ

●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

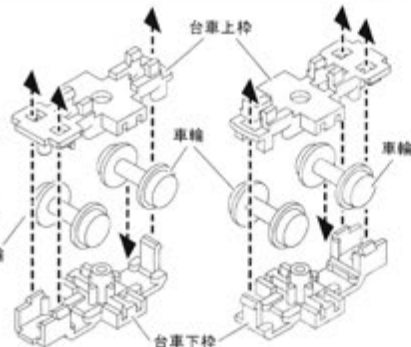
*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。
●トレーラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが異なる(悪い)ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。

シャーシの組立

1 <台車の組立>

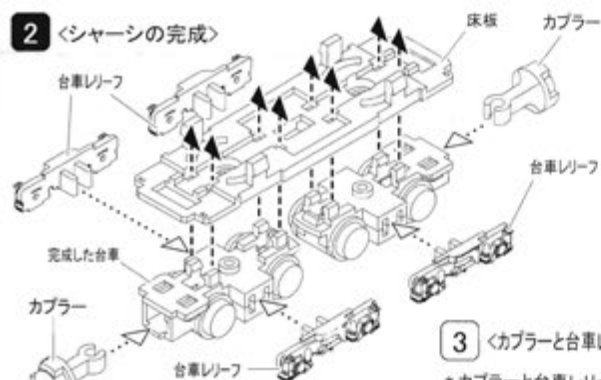
- 車輪2個をはさみながら、台車下枠の3箇所のツメを、台車上枠に通します。
- 前・後、2組の台車を、それぞれ組み立てます。



向きに注意!

台車上枠の向き
台車下枠の向きに
注意してください

2 <シャーシの完成>



- 出来上がった台車を床板に取付けます。
- 台車の4箇所のツメを床板に通します。

3 <カプラーと台車レリーフの取り付け>

- カプラーと台車レリーフの取り付けは、先にシャーシを車体に取り付けてから、最後に取り付ける方が楽に作業できます。
- カプラーのマグネットには極性があります。編成を組むときは、向きに気をつけてください。

100系・実車について

→ 真正品 ↓

→ 伊東実車 ↓

クモ1101 101~104	クモ1110 112~123(高運転台) 124~125(低運転台)	クモ1112 111~112(高運転台) 126~128(高運転台)	クハ150 151~159(高運転台) 160(高運転台)
モハ140 141~147 * 145~147 先頭車改造	クモ1110 129~131 (低運転台)	サハ170 171~172 175~176 * 176 先頭車改造	クハ150 161 (低運転台)
サロ180 181~182 183~187	サン190 191 (サンツバ付)	クモ1180 181~183 * 全車 サハ化	サハ170 172~174~177

- 151・152は後に高運転台化。
- 1100系への改造: クモ1118, 120 → クモ11101, 1102 クハ155, 154 → クハ1501, 1502。
- 1801(ロイヤルボックス)への改造: サハ184 → サロ1801。

編成例 ●各種車両を組み合わせて、2~10両の編成を編んでください。

121	181	1101	1501	131	185	128
116	173	141	156	185	128	
122	182	1102	1502	101	186	126
123	191	104	125	160	102	
125	172	161	112	129	1801	103
124	171	1801	104	123	157	
129	1801	126	131	172	1102	1502

台車レリーフの向きに注意。



カプラー(連結器)について。

ダミーカプラー(先頭車正などに使用します。)

●連結はできません。

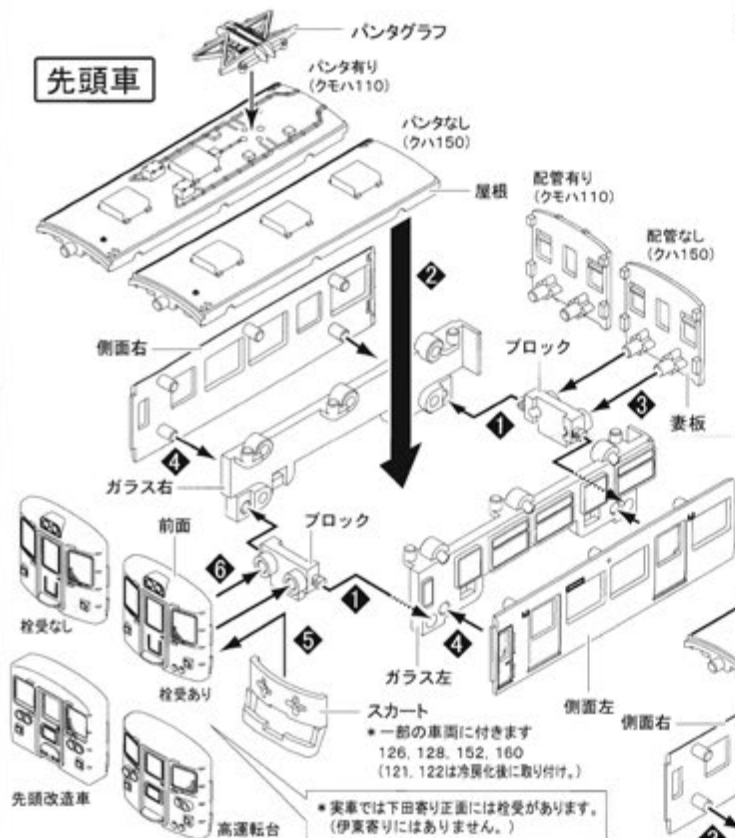
ドローバー(2両を固定連結する
場合に使用します。)



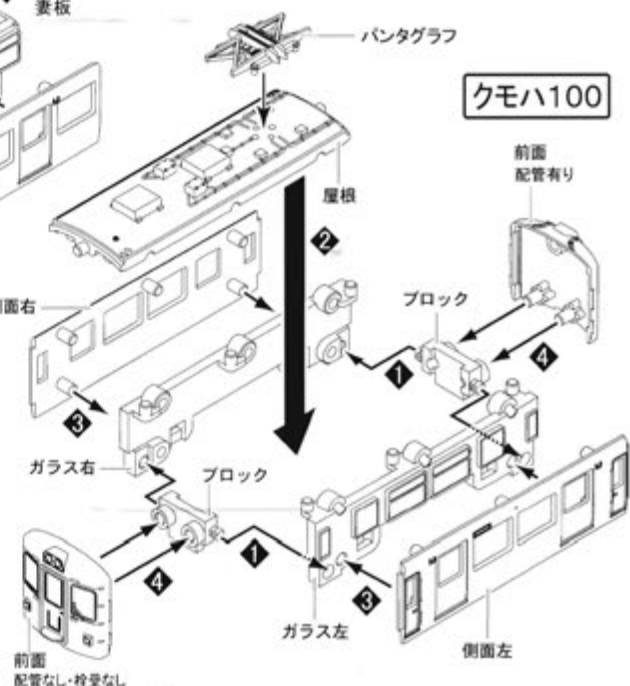
車体の組立て

- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
(パンタ付きの車両はパンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
*妻板の凸部をきちんとはめ込んでください。
- ⑤シャーシのつめに合わせて車体をかぶせます。
- ⑥先頭車は前面を取り付けて完成です。
(スカート付きの車両はスカートを取り付けます。)

先頭車



クモハ100

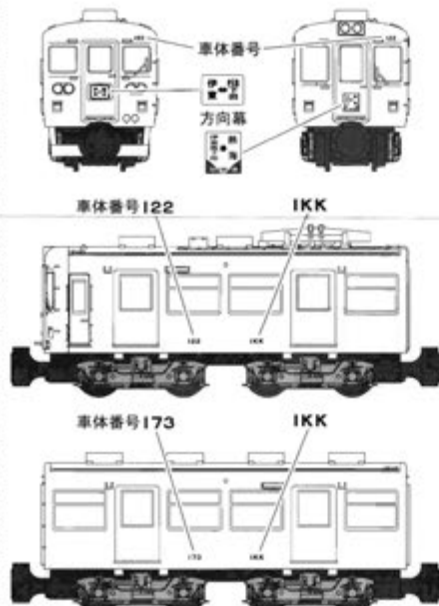


※取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。
正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされて
いるパーツが異なりますのでご注意ください。

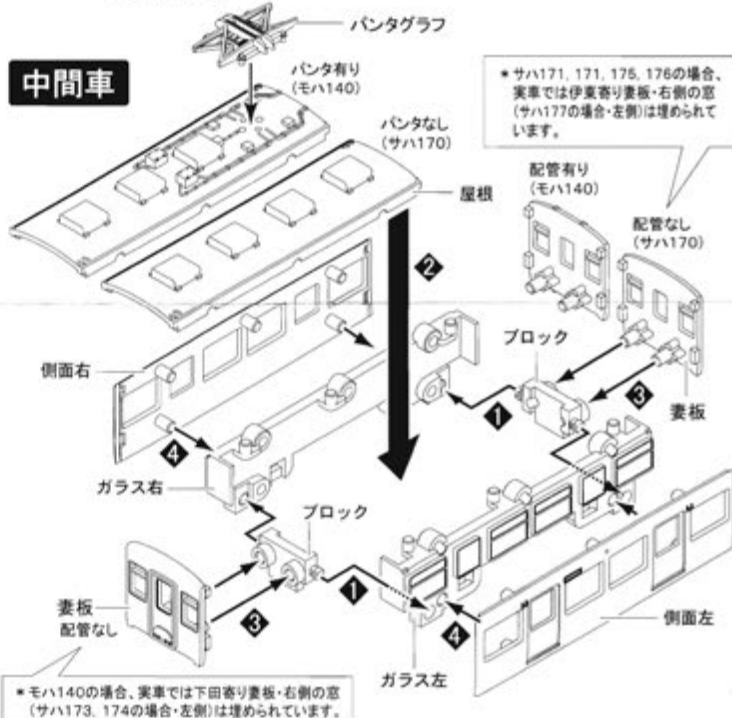
*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの
先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

シールの貼り付け位置

*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて
貼ってください。
(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。記載の無いものは好みの位置
にお貼ください。)



中間車



原簿番号(小判サイズは正誤用) ●記:伊集内寺ナホハ116 高 東運船倉庫 後 先頭拾遺集 ● 特殊紙(正誤用)

			●	101	101	140	141	●		180	181	1190	1191				
100	100	● 110	110	100	100	140	140	●	150	150	170	170	190	190			
102	102	110	110	100	100	140	140	100	100	170	170	180	180	1100	1100		
104	104	114	114	●	104	104	144	144	●	154	154	174	174	●	184	184	
		110	110	●	100	100	●	140	140	●	150	150	170	170	180	180	
		116	116	●	106	106	●	146	146	100	100	●	170	170	180	180	
106	106	117	117	●	107	107	●	147	147	107	107	177	177	187	187	191	191
104	104	●	110	●	100	100				100	100						
	101	110	110	●	100	100				100	100						
110	100	●	100	●	100	100			●	100	100						
112	101			●	101	101			●	101	101						
110	100																
116	100	101	100				100	100									
117	107		100	100	101		100	100									
118	104	100	107				100	100									
116	100	104	100	1100	1000		100	100									
100	100	104	100	1100	1000		100	100									

正面方向書(後運船倉庫、東運船倉-先頭拾遺集用)

